

外来担当医一覧表

平成27年4月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	7番	(一般内科・神経内科) 鎌田	(一般内科・神経内科) 西山	(一般内科・神経内科) 福徳	(一般内科・神経内科) 石川	(一般内科・呼吸器) 金井
	8番	(一般内科・呼吸器) 白井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 永福(建)	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川	(一般内科・呼吸器) 白井
	11番	(一般内科・呼吸器) 藤田	(一般内科・呼吸器) 金井	(一般内科・糖尿病) 池谷	(一般内科・糖尿病) 池谷	(一般内科・消化器) 森
	12番	(一般内科・呼吸器) 伊藤	(一般内科・呼吸器) 大場			(一般内科・呼吸器) 三輪
	13番				(一般内科・循環器) 受付8:30~11:00 佐藤	
初診	金井/大場・福徳	藤田/三輪・鎌田	藤田/大場 福徳・石川	白井/岩泉・西山	池谷・岩泉/伊藤	
小児科		(小児一般) 豊田		(小児一般) 豊田		
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全) 再診のみ			受付12:30~16:00 再診のみ 杉山			
児童精神科 初診・再診とも [完全予約制]です。	1 (51番)		山村		山村	
	2 (52番)		藤江(昌)	高貝	矢野	藤江(昌)
	3 (53番)	藤田				藤田
	4 (55番)	矢野		杉山	藤江(小)	藤江(小)
眼科 第1木曜日のみ				受付13:30~16:30 田邊		
皮膚科 毎週水曜日のみ			受付8:30~11:00 池谷			

*泌尿器科は再診患者様のみです。
*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	第一診療部長 石川邦子 神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医長 西山治子
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。	小児科医長 豊田 敦
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・三種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	小児科医長 豊田 敦
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 椋本 美穂
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 石原 詠子、折戸 秀行 三村 直希

*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ①消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ②気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

16.1人

これは何の数字がお分かりでしょうか。実は平成26年に日本で発生した人口10万人あたりの結核患者さんの数です。診断や治療の進歩により減少傾向にあり、もう少しで低蔓延国の基準まで達しようとしています。天竜病院は結核の拠点病院として診断・治療だけでなく教育や情報提供につとめて参りました。以前は1000人近く入院されていた時期から現在は10人以下へと患者様の減少に伴って診療体制も変わって参りました。一方最近では結核以外の抗酸菌感染症が増加しています。こちらはヒトからヒトへの感染はないのですが、難治性であり病気が長い間つきあっていただく必要が有ります。報告によっては現在結核の5倍近くいらっしゃるのではないかとも言われています。天竜病院ではこれらの病気の変化に合わせて他の総合病院や開業医の先生方の相談に対応するため抗酸菌症外来を開設しています。今後とも呼吸器の専門施設としてさまざまな取り組みを行っていく所存です。ご期待ください。



リゅうりゅう

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

vol.62
2015.4月発行
http://tenryu-hosp.jp/

「七つのまちがい探し」

*解答は中面をご覧ください。



医療機器の共同利用を行っています

当院では地域医療機関の先生方の診療に役立てるようCT・MRI・骨密度測定装置の共同利用を行っています。予約制で当日に検査を行うことも可能です。お問い合わせは地域連携室へご連絡下さい。



天竜病院にいつも通りの春が来しました。ちょっと今年は花粉が多いようですが、雄大な天竜川を眼下に、緑豊かな丘に凛々しく建っています。天竜病院は、これまでに様々なことに挑戦してきました。これからも地域に必要なこととされる病院機能をよく見据え、取り組んでいく必要があると思っています。

看護部は、患者さんの安心と笑顔を大切に看護に取り組んでいます。そして互いに学び合う、育て合う心を大事にしています。患者さんやご家族に寄り添い、より手厚い看護を実践したいと思っています。そのために共に働く仲間をずっと募集しています。昨年からは、PNS(パートナーシップ・ナーシングシステム)の学習を始めました。1年間パートナーと共に看護を考え行動します。日々の看護については、そのパートナーを中心にペアを組んで、2人で患者さんのベッドサイドに伺います。「自立・自助の心」「与える心」「複眼の心」の3つの心をパートナーシップ・マインドとして理解し、自分自身に変化していくことを目指します。私たちの「お互いの違いを生かす」「対等な関係」がポイントです。少しずつ取り組んでいきたいと思っています。

天竜病院をご利用いただくみなさまが、少しでも笑顔になっていただけるような看護を今後も実践できますよう日々研鑽していきます。



看護部長
今井 可奈子

天竜病院の年間行事

4月 新採用オリエンテーション

5月 消防訓練



遠州はまきた飛竜まつり参加



「簡易健康診断:血糖・血圧・骨密度等」「スーパーボールすくい・バルーンアート・握力測定・コースター作成等」を実施

6月 地域医療懇話会



七夕コンサート
(ボランティアによるハーモニカ・ピアノ)

9月 防災訓練 (トリアージ等 職員が行います)



10月 結核臨床研修会
(医療従事者対象)



11月 天竜産業観光まつり参加

「簡易健康診断:血糖・血圧・骨密度等」「スーパーボールすくい・バルーンアート・握力測定・コースター作成等」を実施



天竜ほっとの会



消防訓練

12月 クリスマスコンサート (ボランティアによるハーモニカ・ピアノ)



その他 6病棟改修整備工事

広報誌『かがやき』発行 4月・7月・10月・1月

天竜厚生会・天竜特別支援学校・当院の三者協議会 5月・10月・2月

病棟では、節分・ひな祭り・七夕・クリスマス 等 行事を実施しています。

出張出前講座(随時受付) 詳細は地域医療連携室へご連絡下さい。



穴あきクイズ

天竜病院での診察場面をテーマにシリーズでクイズを出題していきます。空欄に入る答えを下の健康キーワードから選んでね!
※解答は欄外下をご覧ください。

放射線Q&A

- Q. エックス線って何?
A. エックス線とは、光や紫外線などと同じ ① 1種です。したがって光や紫外線と同様に体の中や室内に ② ことはありません。
① は他にもTVや電子レンジなどに使用されています。
- Q. 放射線・放射能・放射性物質の違いって何?
A. この3つを懐中電灯に例えて説明すると、光を出す懐中電灯そのものが放射性物質、光を出す能力(動き)を ③、懐中電灯から出ている光が ④ となります。
- Q. ニュースで聞く放射線と放射能の単位って何が違うの?
A. ベクレル(Bq)…放射能
放射性物質がどのくらい放射線を出す能力(放射能)があるかを表している単位です。放射線を出す能力は時間が経つにつれ ⑤ いきます。
グレイ(Gy)…吸収線量
物やある部位または全身の受ける線量を表す単位です。人だけでなく色々なものに使用します。同じ放射線の量(吸収線量:グレイ)でも放射線の ⑥ や当たる場所(臓器)によって、体への影響は異なります。(身体への影響を加味していません)
シーベルト(Sv)…実効線量
放射線の ⑥ や当たる場所(臓器)を考慮して放射線が人に当たった時にどのような影響があるかを数値化した単位です。(身体への影響を加味しています)

健康キーワード 減って 放射線 種類 残る 電磁波 放射能

当院の呼吸リハビリテーションが新聞で紹介されました。

“生活習慣病”。どのような病気が思い浮かびますか? 高血圧、糖尿病、脂質異常症などでしょうか。慢性閉塞性肺疾患(COPD)も肺の生活習慣病です。

COPDの予防・治療は、禁煙、そして他の生活習慣病と同様に少しでも早い段階で病気に気づき、適切な治療と管理を行うことです。当院では、適切な運動や呼吸法、栄養療法、気管支拡張薬をはじめとした薬物療法、そして合併症の管理などを1週間かけて学び、実践していただく入院プログラムを開始しました。病気の理解を深め、個々にあった総合的な自己管理法を習得することが重要です。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

呼吸リハビリテーション予定表

	火	水	木	金	土	日	月	火
	入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目	退院
AM			指に腫瘍を装着した状態で、一日過ごしていただきます 【(木)から(金)朝まで】 ※きん人と検査ができた場合は、翌日より行います。		呼吸テスト ※病棟で行います			
	リハビリテーション(20~40分) 水・木・金・月							
PM	心エコー (14時~)	肺機能検査		骨密度検査				
	看護士が病室についてお話しを伺います		DVD学習 (吸入薬について) ※対象者のみ		DVD学習③④ 理解度チェック	DVD学習②③、④ 理解度チェック	看護士との勉強会 (退院に向けて)	
	飲んでいる薬の説明 薬剤師よりあります	吸入薬の説明 薬剤師よりあります						
	食事についての説明 栄養士よりあります							
採血 レントゲン 胸音CT検査 心電図		各病室巡回 リハビリの先生と一緒にを行います						
看護士との勉強会 スタッフについて勉強								
備考	アンケートをします (生活、健康について)				朝・夕の吸入薬は、看護士が付き添い確認をさせていただきます 【(金)から(日)まで】			フィードバックをします 次回外来時
病室生活	行動	制限はありません						
清潔	入浴	入浴できます(曜日・時間によりシャワーのみとなる場合があります)						
食事	食事	病室に合った食事を提供させていただきます						

※病棟・看護部・肺科・検査室・薬剤師・放射線科・栄養士・医師・リハビリが主な担当となります。

新しい病院で私達と看護をしませんか。

患者さんの目線にたった看護を一緒にしませんか。

お問い合わせ/電話:053-583-3111 看護部:内線5113 庶務係:内線5322